



# 村上東中学校だより

令和5年5月31日発行 第2号

## 生徒会に期待します！

先日の生徒総会の講評で話しましたが、生徒会のリーダー（書記局、専門・学年委員長そして部長）の皆さん、そして生徒会員皆さんの、学校づくりに向けて、変わろう、変えよう、進もうとする意欲、その熱量を感じた生徒総会になりました。

リーダーの皆さんは、3月のリーダー研修から担当する委員会、部活動の今年度の目標設定、目標達成のための活動等の計画案を練ってきました。特に書記局、委員会活動案は、昨年度の踏襲ではなく、新しいアイディア、チャレンジが紙面から見て取れました。

### 生徒会スローガン

<b>自在</b>	ひとりひとりの個性が輝き	<b>『自分たちで</b>
<b>自主</b>	自ら行動し	<b>学校を創り上げていく』</b>
<b>自果</b>	自分たちで解決する	という決意が込められています。

書記局、専門委員会の新しいアイディア、チャレンジの一例が、

書記局	PDCAをまわす基板をつくる
風紀委員会	いいところ探し
図書委員会	本のポップづくり
広報放送委員会	ラジオ企画
保健委員会	生活習慣キャンペーン
整備・ボランティア委員会	中庭整備活動
体育・応援委員会	応援歌の復活



これらの計画案に対して、総会に先がけて行われた総会議案書審議では、生徒会活動に関する質問や意見が表明されました。総会当日は、ピックアップした質問や要望が述べられました。質問者と回答者のやり取りは、これまでの一問一答形式ではなく、回答に対して切り返す質問が述べられ、より深掘りした活動の中身が丁寧に明らかにされていました。先ほど述べたように、生徒会員皆さんの学校づくりに懸ける思いが表れていました。

すでに活動を展開し、PDCAの「C（評価）」1期の評価活動を行い、30日の生徒朝会では、評価結果と、これを受けての「A（改善）」2期の活動計画が示されます。

生徒会は、

『生徒会員が、安心・安全の環境のもと、一人一人が楽しく充実した学校生活を送れるようにするための自治組織』です。スローガンにあるように、自分たちの力で学校を創り上げていくことこそ、生徒会の目指すところです。

一人一人に役割があり、それを果たすとともに、協働して、力を合わせてより良い学校づくりを進めてほしいです。

(株) ナショナル (現パナソニック) の創業者 松下幸之助さんが次のように言っています。

**『現状維持は、退歩の始まりである』**

**『とにかく、考えてみることであり、工夫してみることであり、そして、やってみることであり、失敗すればやり直せばいい』**

## PTA 総会

4月29日(土)は、授業参観、PTA総会、部活動集会に御参加いただきありがとうございました。今年度のPTA活動も始まります。是非、御協力をお願いいたします。

また、令和6年度のPTA規約変更についても承認をいただきました。環境委員会、広報委員会は、今年度で最後の活動になります。今年度は、昨年度同様にプランターへの苗の植え付けや広報誌の発行を企画しています。こちらも、案内や依頼が届いた際には、積極的な御参加、御協力をお願いいたします。



## 学校運営協議会

5月15日(月)に、学校運営協議会が開催されました。今年度の学校運営協議委員は表に記載した方々になります。当日は、5時間目の授業参観後、学校運営協議会を行いました。校長から令和5年度「学校運営の基本方針」について説明があり、委員の方から承認をしていただきました。

### 令和5年度 学校運営協議委員の皆様

敬称略

山口	小野	田嶋
加藤	木村	小池
澤渡	小田	佐藤
今井	高橋	小沢

学校運営協議会とは

学校運営の基本方針の承認を通して目標やビジョンを共有し、学校運営と必要な学校支援について協議する会です。この会を設置した学校がコミュニティ・スクールです。

## 村上桜ヶ丘高校、村上市フードバンクとの芋栽培

5月21日(日)に、村上桜ヶ丘高等学校の校長先生からのお誘いで、イモの苗植えにボランティアを募り、行ってきました。当日は、3年生13名が参加し、さつまいもと里芋の苗を植えました。日々の水やりや草取り、秋には収穫とボランティアを募り、行っていく予定です。村上桜ヶ丘高等学校の校長先生からは、「植物は、植えて終わりではなく、ここからが大切です。是非頑張っててください。」という言葉いただきました。

